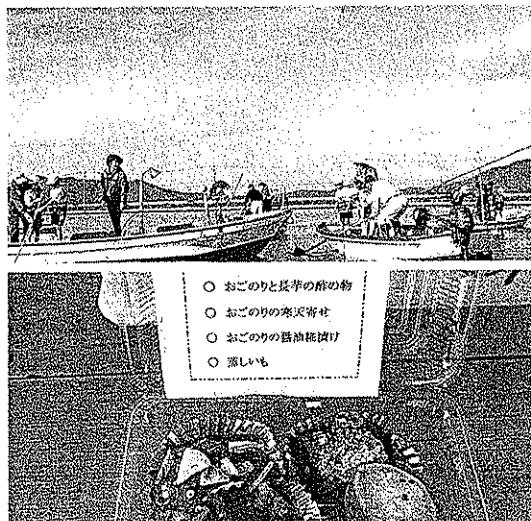


実施機関・団体名称	1 認定NPO法人自然再生センター					
住 所	〒690-0064 松江市天神町114					
連 絡 先	TEL(0852)21-4882	FAX(0852)61-0900				
E-mail	info@sizen-saisei.org					
担当者 職・氏名	事務局長・中海食の会部長 小倉 加代子					
食育体験活動 名称	おいしい！楽しい！ためになる！「We♡中海」					
目 的	<p>宍道湖・中海で繁殖する海藻は、過去には回収され肥料等の原料として用いられてきたが、現在は活用されておらず、湖内で腐敗するなど、水質汚濁の原因となっている。</p> <p>島根県では鳥取県と連携し、これらの海藻を回収することにより、水質汚濁負荷となる栄養塩を湖外搬出するとともに、回収した海藻を利活用し、循環させるモデル構築事業を実施している。</p> <p>本事業では実際に藻刈り等を通じて、藻刈りによる資源循環の意義、宍道湖・中海の湖沼環境に係る住民への意識啓発を図ることを目的とする。</p>					
実施年月日	2013年10月18、19日					
対象者・人数	対象者	18日 八東学園2年生 19日 市民のみなさん	人数 (合計68名)	18日 40名 19日 28名		
連携した機関・団体の名称	<p>・共催:八東公民館・八東学園</p> <p>・協力:中海漁業組合・八東支部食生活改善推進委員会・松江市</p>					
内 容	なぜ、中海のオゴノリ刈りが必要なのか、また、オゴノリ刈りをしたなかにいる生き物も観察する。そして船の上からもがりを体験し、オゴノリを肥料としたさつまいも掘りを楽しむ。その後、オゴノリを使った調理を地元の八東支部食生活改善推進委員会のご協力でお昼に食べる。					
実施しての効果良かつたこと	参加者は初めての体験で、とても喜ばれた。					
課 題	雨が降った時の事業展開を考えておいたほうが良い					
感 意 見 等	水深も2mほどと浅いところで、風も影になり雨さえ降らなければ、外での事業だが安全かと思われる。体力的にも軽い作業なので、これからもどんどん体験者を増やしオゴノリ肥料、オゴノリ料理を普及啓発していくと思う。					



実施機関・団体名称	1 認定NPO法人自然再生センター	
住 所	〒690-0064 松江市天神町114	
連絡先	TEL(0852)21-4882	FAX(0852)61-0900
E-mail	info@sizen-saisei.org	
担当者 職・氏名	事務局長・中海食の会部長 小倉 加代子	
食育体験活動 名称	まいよ！ゴズの昆布巻き	
目的	中海には、昔から沿岸住民が慣れ親しんできた食材がたくさんあり、貴重な栄養源にもなっていた。特にゴズの昆布巻きは、昭和40年後半までは、中海の特産品産業として全国に名をとどろかせていた。今でも首都圏からの需要はたくさんあるものの、水質の悪化からゴズの漁獲量が減り、産業どころか食卓に上る機会も減っている。そのため、調理方法を伝承できる方々は高齢化し、料理方法も途絶えようとしている。ゴズを釣るところから、保存できるように昆布巻きに調理加工する一連の作業の流れを体験することで、中海に親しみながら中海の伝統を伝えることを目的として実施した。	
実施年月日	2013年11月15日(釣り)、19日(調理、試食)	
対象者・人数	対象者 松江市意東小学校5年生(36名) おやじの会(5名) 東出雲町のご婦人方(3名)	人数 44名
連携した機関・団体の名称	松江市意東小学校 おやじの会 東出雲町のご婦人方	
内 容	学校、地域のみなさんと協働し、中海でゴズを釣り、シゴをし干し、調理をし、自分で作って食べる	
実施しての効果 良かったこと	中海を汚いとか静かとか思っていた子どもたちが、賑やか、綺麗、生物がいると気づいてくれ親しみを感じてくれた。また今まで地域の伝統料理を食べたことがなかった子ども達が伝統料理に興味を持ってくれるようになった。	
課 題	実施日が自然界のゴズに合わせられず学校行事優先になること	
感 想 意 見 等	ご協力頂く地元の関係者はだんだんご高齢になっていくが、次世代にも伝統食文化は伝授していきたい。また実際に体験した子ども達も中海の事を以前より身近に感じてくれ、普段の休みの日も釣りに行くなどして中海でもっと遊びたい。生き物がたくさん生息している事が分かったのでこれからはもっと大事にしていきたいという意見を聞くことができた。	

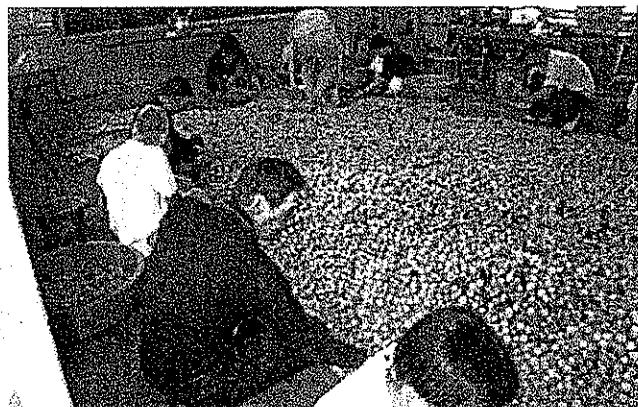
実施機関・団体名称	2 農家民泊 今ちゃんの家	
住 所	〒696-0603 邑智郡邑南町下口羽396-2	
連 絡 先	TEL 0855-87-0533	FAX 0855-87-0533
E-mail	hyakusyo@ohtv.ne.jp	
担当者 職・氏名	今手 喜三	
食育体験活動 名称	畑で収穫した野菜を使った料理を食べる	
目 的	都市の子共達の田舎体験	
実施年月日	平成25年8月10日(土)	
対象者・人数	対象者 都市住いの家族	人数 5人
連携した機関・団体の名称	無	
内 容	①自家栽培の野菜を使った料理を食べる。 ②農家へ泊まる体験	
実施しての効果 良かったこと	子供は大変喜んでお母さんも満足の様子	
課 題	都市の子供達は、田舎に来て野菜を収穫し食べると感動するが、PRするのが難しい。	
感 想 意 見 等	この家族は、当地出身者のお孫さんを同行されました。子供さんは、気に入って又来たいと言っていました。	

実施機関・団体名称	3 ふれあい農業体験塾	
住 所	〒695-0001 江津市渡津町1544	
連 絡 先	TEL 0855-52-4166	FAX 0855-52-4166
E-mail	rinzirou@a011.broada.jp	
担当者 職・氏名	栽培・学習部 佐田尾 誠治	
食育体験活動 名称	2013 ふれあい農業体験塾	
目 的	①子どもの豊かな体験活動の推進 ②親子・世代間・障がい者との交流 ③地域の活性化	
実施年月日	平成25年6月1日～平成26年2月1日 全7回	
対象者・人数	対象者 江津市内小学生とその家族	人数 参加者 36人
連携した機関・団体の名称		
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・6/1田植え…作業後、野良弁当をいただく。 ・6/15さつまいも植え…絵本の読み語りで意欲喚起。 ・7/28草取り・トマト狩り・そうめん流し…トマト収穫後、そうめん流しを楽しむ。 ・10/12稲刈り…作業後、おにぎりで会食。 ・10/26いもほり・いもコンテスト…金田野菜を使つただんご豚汁で会食。 ・11/30親子クッキング(サツマイモを使った料理)…栄養士を講師に招聘し、サツマイモを使った料理を教わる。(ポタージュ・コロッケ・おやき・さつまいものみぞれ和え)また、スタッフも腕をふるい、全10品目の献立で、みんなで楽しく立食パーティーを楽しむ。 ・12/7米の収穫祭(カレーライスを作ろう！) ・2/1夏みかん狩り・ナン&キーマカレー作り・ふり返り…夏みかんの収穫後、みんなでナンを焼いて食べる。農家の方から、夏みかんの皮の利用法を教わったり、試食させていただいたりする。1年の活動をふり返る。 	
実施しての効果 良かったこと	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は、調理実習を3回実施した。栽培から加工(調理)までの活動の流れは、参加者にとって魅力的なようだった。今後も自分たちで育てた野菜や、地元野菜を使った調理実習を積極的に実施したい。 	
課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの減少に伴い、参加者も減ってきてている。また、小学校中学年～高学年はスポ少との絡みもあり、継続して参加するのが難しいようである。これらのこと考慮すると、今後対象年齢を下げることも視野に入れたい。 	
感 想 意 見 等	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の感想の中に、「農家の方から知恵の伝授…」という言葉があり、この体験塾は、農業(栽培)のみならず、食文化を伝えるという任務もあることを改めて感じた。 	

氏名		性別		年齢	
児童・生徒・学生の 場合学校名・学年記載	学校名	津宮小・高角小・渡津小・浜田養護	学年	1~5年生	
住 所	市町村名	江津市波子町、都野津町、和木町、嘉久志町、渡津町			
参加した食育体験活動 の名称	2013 ふれあい農業体験塾				
参加年月日又は時期	平成25年6月1日~平成26年2月1日				
参加した食に関する 体験活動の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・6/1田植え ・6/15さつまいも植え ・7/28草取り・トマト狩り・そうめん流し ・10/12稲刈り ・10/26いもほり・いもコンテスト ・11/30親子クッキング(サツマイモを使った料理) ・12/7米の収穫祭(カレーライスを作ろう!) ・2/1夏みかん狩り・ナン&キーマカレーづくり・ふり返り 				
感 想	<p>【子どもの感想】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田植えが心に残った。その理由は、どんどん植えていくのが楽しかったから。 ・田植えのときに土の中に入ったら虫に会えたので、楽しかった。 ・父さんと鎌で稲を刈ったり、機械に乗ったりして楽しかった。 ・さつまいもほりのとき、おばあちゃんに手伝ってもらってうれしかった。 ・ナン作りを初めてやってみて、簡単でおいしかったのでよかったです。 ・おやき作りが楽しかったし、キーマカレーがおいしかった。 ・いろいろな人と友達になってよかったです。 <p>【保護者の感想】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回初めて参加したのですが、いろいろな体験をすることができ、親子共々喜んでおります。息子も来年また参加したがっているようなので、また来年もよろしくお願ひします。 ・仕事が忙しく、日頃なかなか子どもとゆっくり接することができないので、親子のふれあいの時間としても充実させてもらっています。 ・いつもながら楽しいときを過ごせました。作物を作り、加工して食べるところまでてきてよかったです。 ・スタッフの方や、農家の方には、おいしいものをたくさん用意してくださったり、知恵を伝授してくださったり、本当にお世話になりました。本当に親子で楽しめる素敵なお農業体験でした。ありがとうございました。 				



実施機関・団体名称	4 松平たすけ愛協議会	
住 所	〒695-0004 江津市松川町市村272	
連 絡 先	TEL 0855-57-0501	FAX 0855-57-0501
E-mail		
担当者 職・氏名	江津市松平地区 地域マネージャー 石田修治	
食育体験活動 名称	梅干しづくり(梅とり・梅狩り)	
目 的	地域交流	
実施年月日	平成25年6月22日	
対象者・人数	一般(市内、県外すべて対象)	35人
連携した機関・団体の名称		
内 容	松川町の一集落で、畠の放棄地に梅の木を植栽。種類も4種くらいあり約300本くらい。約800kg採取。梅酒、ジャム、梅干し(主に)用にする。	
実施しての効果 良かったこと	子どもたち、大人も無邪気で喜び、自然を楽しみ体験してもらい非常に良い。	
課 題	全部をとりきれないと、選別も大変で人手不足が問題になります。	
感 想 意 見 等	毎年6月に実施していますが、やはり広島の参加者20人位おられ、楽しい1日になっています。また、子供さんの家族も参加され、草の中走り回り自然と密着し、楽しい体験で喜ばれています。しかし、今年は豊作でとりきれず残りました。取ったものは、梅酒、砂糖漬けなど持ち帰りもされ色々です。梅干しについては、シソできれいなピンクに仕上げ、道の駅などへ出品しております。また、一部はジャム加工し、出品しております。	



実施機関・団体名称	5 粕渕連合自治会 美郷町食生活改善推進協議会	
住 所	〒699-4621 邑智郡美郷町粕渕380-2	
連絡先	TEL 0855-75-1033	FAX 0855-75-1033
E-mail		
担当者 職・氏名	食生活改善推進協議会会長 嘉戸眞砂子	
食育体験活動 名称	粕渕連合自治会 食育研修会「美味しい健康食」	
目的	食育に关心をもち、町民が健康で長生きできるための研修会をする。	
実施年月日	平成25年11月24日(日)	
対象者・人数	対象者 粕渕連合自治会員の一般家庭	人数 36名
連携した機関・団体の名称	美郷町役場保健衛生課、粕渕連合自治会、粕渕食改	
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者の血圧測定 ・栄養士、保健師の指導 ・食改会員による調理とレシピ内容の説明 ・「四つの皿」のランチョンマット配布 ・食事会 	
実施しての効果 良かったこと	栄養士による血圧測定と栄養の話。食事の大切さを聞いて、バランスのとれた食事(おいしい健康食)を食べたことで、食事の大切さを知ることができ、皆喜ばれた。	
課 題	バランスのよい食事ということを各家庭で実施されるかどうかということが、今後の課題で、この行事を継続していくことが課題として残される。	
感 想 意 見 等	幼児から老人までの参加であったので、家族としての研修ができ、特に男性の関心度が高いことに感動し、心強く思った。男性の料理実習にも力を入れていきたい。	

氏名			性別	<input checked="" type="radio"/> 男・女	年齢	64歳
児童・生徒・学生の場合学校名・学年記載	学校名				学年	
住 所	市町村名	邑智郡美郷町				
参加した食育体験活動の名称	柏渕連合自治会食育研修会 「美味しい健康食」					
参加年月日又は時期	平成25年11月24日(日)					
参加した食に関する体験活動の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◦保健師による血圧測定 ◦栄養士による食材中の糖分の説明 ◦バランスの取れた食事の試食 					
感 想	<p>普段の食事は妻まかせで、献立についてもおまかせであったが、今回の研修会で食材の知識についてっと関心を持たなければと思った。</p> <p>健康食とは、美味しさとは無縁のものと思っていたが、今回の「美味しい健康食」を頂いて、こんなに美味しく食べられるなら、これからは家族皆で食材に関心を持ち、バランスの取れた食事をしたいと思った。</p> <p>今回の食改さんの活動に対して、今後も幅広く続けてもらいたいと期待すると共に、特に高齢者の皆さん(独り世帯等)にもご指導、啓蒙されてはと思いました。</p>					

